



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 オリジン電気株式会社
コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 宮田 寛司

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 048-755-9242
平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,021	△9.3	377	△62.9	312	△72.8	△1,717	—
28年3月期第2四半期	16,564	△9.4	1,016	△36.7	1,149	△36.3	715	△33.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,927百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 712百万円 (△32.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	△51.52	—
28年3月期第2四半期	21.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	40,612	22,339	49.7
28年3月期	42,764	25,555	53.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 20,189百万円 28年3月期 22,948百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
29年3月期	—	3.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	33,000	1.9	1,500	△3.9	1,450	△17.6	△783	—	△23.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	33,499,931 株	28年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	176,498 株	28年3月期	174,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	33,324,287 株	28年3月期2Q	33,334,332 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件、及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、基調としては穏やかな回復を続けています。一方、中国を始めとするアジア新興国等の景気の下振れ、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性が高まり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は150億2千1百万円（前年同四半期比9.3%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益3億7千7百万円（前年同四半期比62.9%減）、経常利益3億1千2百万円（前年同四半期比72.8%減）となりました。特別損失に旧本社工場地下部解体工事及び土壤汚染改良工事に伴う環境対策引当金繰入額15億3千8百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は17億1千7百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益7億1千5百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比15.9%減の35億3千4百万円（総売上高の23.5%）となりました。

液晶製造装置向けの高電圧電源については大型の設備投資需要があり伸長致しましたが、スマートフォンなどの携帯端末向けの無線基地局用電源の投資については首都圏エリアで一巡したことから減速し、更に一部の停電対策等の用途においても伸び悩みました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比21.1%増の19億6千9百万円（総売上高の13.1%）となりました。

MD B (Mobile Display Bonder)は前期受注案件が売上に寄与しました。光半導体用小型溶接機は新製品を発表し、拡販が進みつつあるも、売上までには至りませんでした。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比4.1%減の52億6千3百万円（総売上高の35.1%）となりました。

主力の自動車関連分野は新製品を中心に比較的堅調に推移しましたが、円高の影響もあり、全体としては前年同四半期比で微減となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比19.0%減の42億5千2百万円（総売上高の28.3%）となりました。

事務機器向けは、数量では前年同四半期以上に推移しましたが、円高の影響により微減となりました。金融機器関連は依然中国市場低迷により大幅減となりました。また、太陽光発電関連は主要顧客動向が不透明で、前年同四半期より更に厳しい状況でした。一方、車載部品関連は国内市場の伸張、医療機器関連は海外顧客開拓に努め前年同四半期比微増となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、406億1千2百万円となり、前連結会計年度末より21億5千1百万円減少しました。これは主に現金及び預金が13億2千9百万円、建物及び構築物が3億8千3百万円、仕掛品が2億5千4百万円、繰延税金資産が1億9千8百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、182億7千3百万円となり、前連結会計年度末より10億6千4百万円増加しました。これは主に短期借入金が12億円、支払手形及び買掛金が6億8千3百万円減少しましたが、環境対策引当金が15億3千8百万円、長期借入金が9億円増加したことなどによるものであります。

純資産は、223億3千9百万円となり、前連結会計年度末より32億1千6百万円減少しました。これは主に利益剰余金が18億3千4百万円、為替換算調整勘定が8億9千5百万円、非支配株主持分が4億5千7百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、平成28年10月11日に発表した平成29年3月期の連結業績予想の数値を修正しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,334	7,004
受取手形及び売掛金	8,506	8,735
電子記録債権	969	1,177
商品及び製品	1,654	1,689
仕掛品	3,972	3,718
原材料及び貯蔵品	1,587	1,570
繰延税金資産	483	213
その他	446	185
貸倒引当金	△20	△11
流動資産合計	25,935	24,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,164	4,780
機械装置及び運搬具（純額）	923	938
土地	4,298	4,298
その他（純額）	874	760
有形固定資産合計	11,261	10,778
無形固定資産		
のれん	18	2
その他	810	752
無形固定資産合計	828	754
投資その他の資産		
投資有価証券	4,087	4,076
繰延税金資産	289	361
その他	445	436
貸倒引当金	△84	△78
投資その他の資産合計	4,738	4,795
固定資産合計	16,828	16,329
資産合計	42,764	40,612

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,690	6,007
短期借入金	2,500	1,300
1年内返済予定の長期借入金	530	1,197
未払法人税等	87	162
賞与引当金	525	523
役員賞与引当金	22	—
固定資産解体費用引当金	304	—
その他	1,894	1,943
流動負債合計	12,556	11,134
固定負債		
長期借入金	777	1,678
退職給付に係る負債	3,834	3,889
環境対策引当金	—	1,538
その他	40	33
固定負債合計	4,652	7,139
負債合計	17,208	18,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	11,191	9,357
自己株式	△92	△93
株主資本合計	20,657	18,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,190	1,163
為替換算調整勘定	1,100	204
その他の包括利益累計額合計	2,291	1,367
非支配株主持分	2,606	2,149
純資産合計	25,555	22,339
負債純資産合計	42,764	40,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	16,564	15,021
売上原価	12,181	11,363
売上総利益	4,382	3,657
販売費及び一般管理費	3,365	3,279
営業利益	1,016	377
営業外収益		
受取利息	47	38
受取配当金	47	48
為替差益	31	—
持分法による投資利益	27	38
その他	57	67
営業外収益合計	210	192
営業外費用		
支払利息	14	18
為替差損	—	164
その他	63	75
営業外費用合計	77	257
経常利益	1,149	312
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	—	3
固定資産解体費用引当金戻入益	—	54
特別利益合計	2	59
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	5	4
環境対策引当金繰入額	—	1,538
本社移転費用	10	—
特別損失合計	16	1,542
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,136	△1,170
法人税、住民税及び事業税	259	220
法人税等調整額	81	206
法人税等合計	340	427
四半期純利益又は四半期純損失(△)	795	△1,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	119
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	715	△1,717

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	795	△1,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△245	△27
為替換算調整勘定	165	△1,302
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△0
その他の包括利益合計	△82	△1,330
四半期包括利益	712	△2,927
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	582	△2,640
非支配株主に係る四半期包括利益	129	△287

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。